



町政を問う 一般質問

ウェブ会議システム・テレビ電話を全世帯に設置しては

町長 ⇒ 積極的に推進する

問

新型コロナウイルス感染症防止の対応として、ウェブ会議システムが脚光をあびている。オンライン授業やオンライン診療などができるように本町全世帯に「テレビ電話」の設置を推進する考えは。

町長

緊急時に、子ども達に学びの保証ができる環境整備のため、小中学校の児童生徒一人一台のタブレット端末の整備を計画しています。町内の医療機関のオンライン診療を推進するため導入費用の支援を行うほか、子育て世帯を中心に24時間365日、全12科目の専門医によるオンライン医療相談ができる環境整備を予定しています。スマートホンやタブレット端末、パソコンからのテレビ電話

に対応する計画です。今後もオンラインを活用した取り組みを積極的に推進していきます。

冬季雇用者の給料保証は

町長 ↓ 70人に支払いました

問

スキー場の冬季雇用者への給料保証の支払い状況は。

町長

70人へ、総額6百万9千円を左表のとおり支払いました。

スキー場名	対象者人数	支払額
だいくらスキー場	2人	258,000円
高畑スキー場	27人	430,000円
南郷スキー場	41人	5,321,000円
たかつえスキー場	0人	0円
合計	70人	6,009,000円

小中学校のICT教育環境充実を

教育長 ↓ 家庭でも一人一台の端末を検討

問

この6月議会補正予算教育振興費1億6947万円による情報通信ネットワーク環境施設整備事業の詳細と今後の考えは。

教育長

新型コロナウイルス対応のため、IGAスクール構想の前倒しにより国で予算化され、本町では全ての児童生徒及び教員用端末790台を導入する予定です。また、小中学校の102教室のLAN整備を予定しています。長期間にわたる休業などにより、家庭でのオンライン授業の必要性の高まりは感じています。学校のネットワーク環境の整備と併せて、家庭でも一人一台の端末を有効活用できるように今後検討していきます。

用語

IGA(ギガ)スクール構想

国が義務教育を受ける児童生徒のために、1人1台の学習者用PCと高速ネットワーク環境などを整備する5年間の計画です。

その他の質問

・商店への賃貸料補助金の対象業種の拡大を